

OrCAD Family Release 9.2 Lite Edition を

Windows 7/Vista で使うための設定

2009年7月27日作成

2012年6月8日修正

PSpice 入門編 付録 CD-ROM に収録されている OrCAD Family Release 9.2 Lite Edition (以下, OrCAD9.2) は, OrCAD9.2 に含まれるいくつかのファイルに設定を行うことで, Windows 7/Vista で動作します。

64bit 版では, 日本語ヘルプのインストールができませんが, OrCAD9.2LE そのものは動作します。

Windows には, 過去の Windows で動いていたソフトウェアがうまく動くように「互換性」の設定があります。どのファイルをどう設定すればよいかは, ソフトウェアによって異なります。OrCAD9.2 の場合は, 以下の二つのファイルを設定します。

Capture.exe

回路図エディタであると同時に, プロジェクトの管理を行うソフトウェアです。これが正常動作しないとファイルの保存などができず, シミュレータが使えません。「管理者権限で実行」の互換性設定が必要です。

シミュレーションを行ったあと波形表示画面が現れるはずなのに, 回路図ウィンドウの裏(下)で開いてしまうことがあります。互換モードの設定を適切に行うと解決する場合があります。ただし設定が適切でない場合, エラーで収束しなかったとき, プログラムが止まらなくなる場合があります。

MrkSrvr.exe

回路図上でグラフ表示する場所を指定するマーカの情報を管理するソフトウェアです。これが正常動作しないと回路図上にマーカが表示されず, シミュレーション後の自動グラフ表示ができません。互換モードの設定が必要です。

Windows7/Vista のアップデート状況や, Internet Explorer のバージョン, Microsoft Office のインストール有無などで, 正常動作する互換モードの設定が異なる場合があります。互換モードの設定を変えて試してみてください。

以下に, Windows 7 SP1, Internet Explorer9, Office2010 がインストールされた環境で問題のない動作を確認した設定例を示します。

「互換性」の設定は, 以下の二つで, 見かけは同じになっていても挙動が異なることを確認しています。必ず, 管理者権限のあるユーザでログインして設定するようにしてください。

- A. 管理者権限のあるユーザでログインして設定
- B. 制限ユーザでログインした状態で設定

■ 免責

ここで紹介した対応方法は、OrCAD の発売元であるケイデンス社から公式に認定されたものではありません。CQ 出版社が独自に調査したものです。この方法を用いることによって損害が発生しても、CQ 出版社および著作権者は責任を負いかねます。また、ケイデンス社ならびに代理店には問い合わせないようお願い申し上げます。

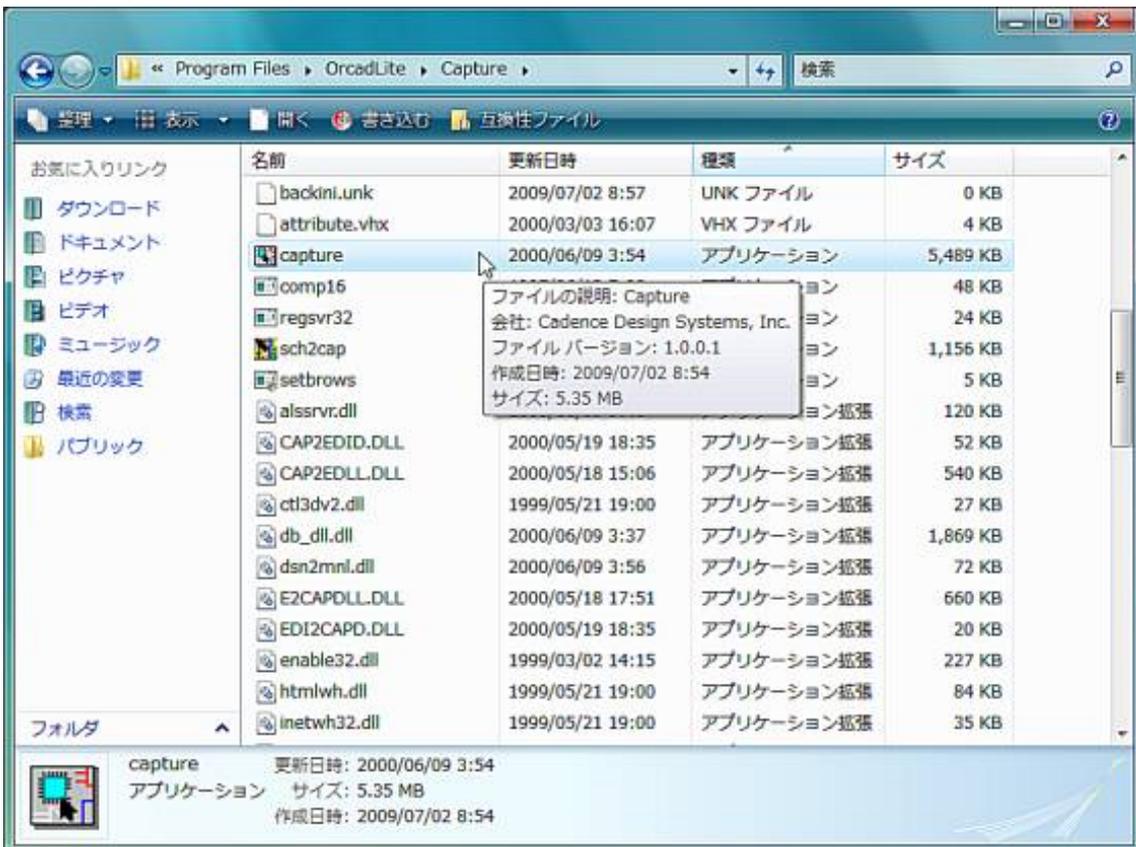
■ 設定手順

OrCAD9.2 をインストールし終えてから、OrCAD に含まれる二つのファイルに設定を行います。

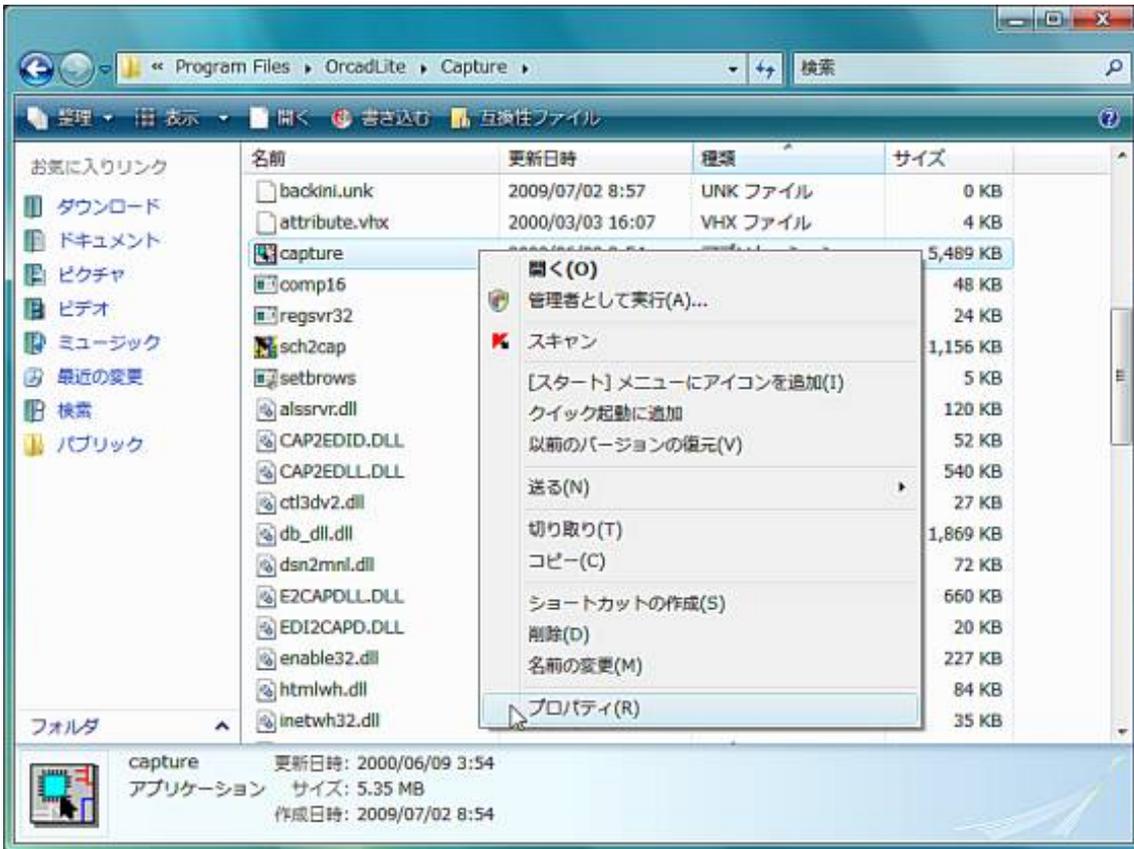
■ Capture の設定

以下のフォルダを開いてください。

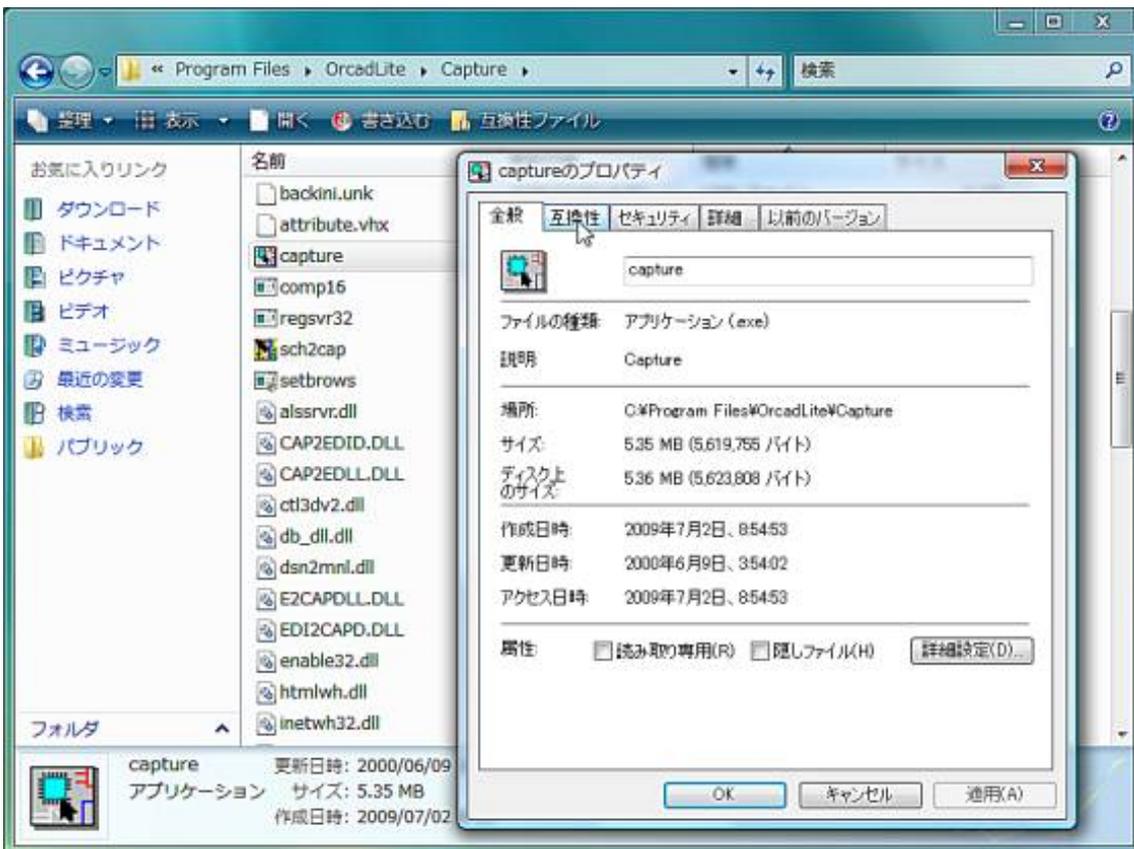
C:\Program Files\OrcadLite\Capture



開いたフォルダにある **Capture** というファイルをクリックして選択します。Capture を選択した状態で右クリックします。



メニューが開くので、一番下のプロパティをクリックします。



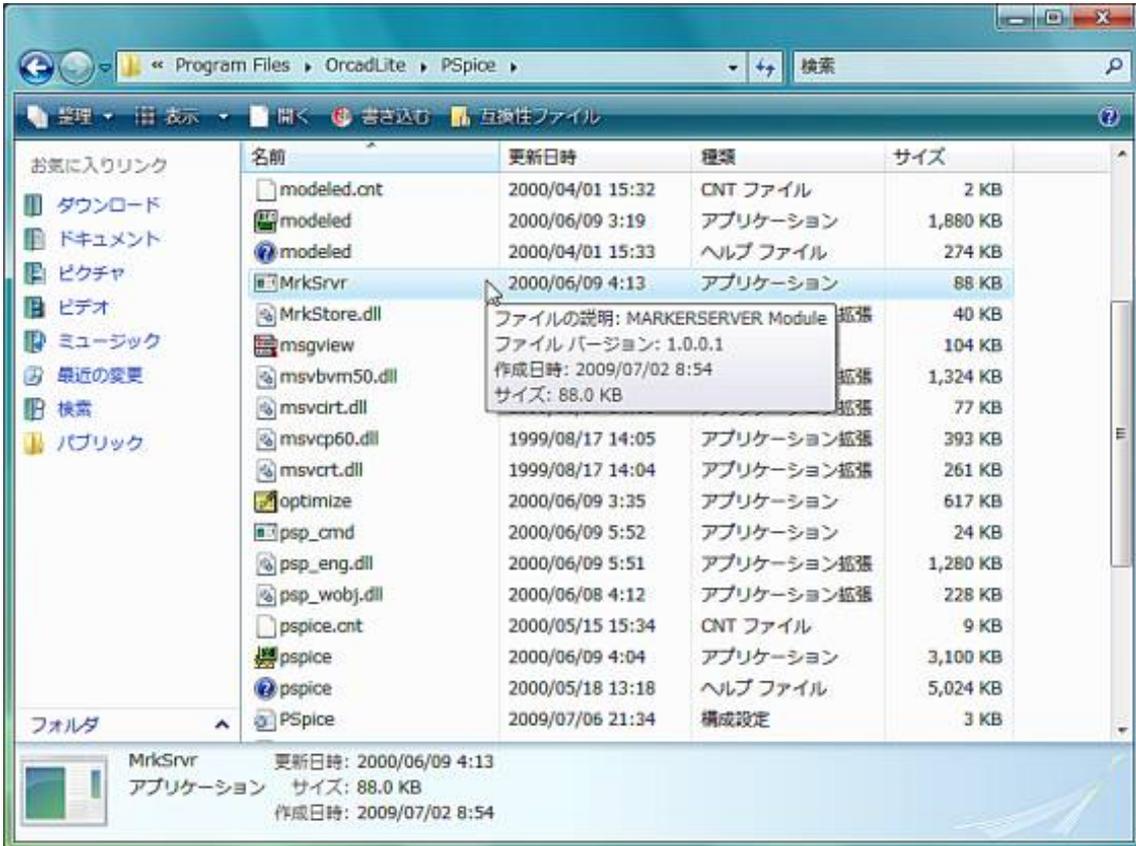
開いた **Capture** のプロパティ で、**互換性** タブをクリックします。

下のほうにある **管理者としてこのプログラムを実行する** にチェックを入れたら、**[OK]** をクリックして閉じます。

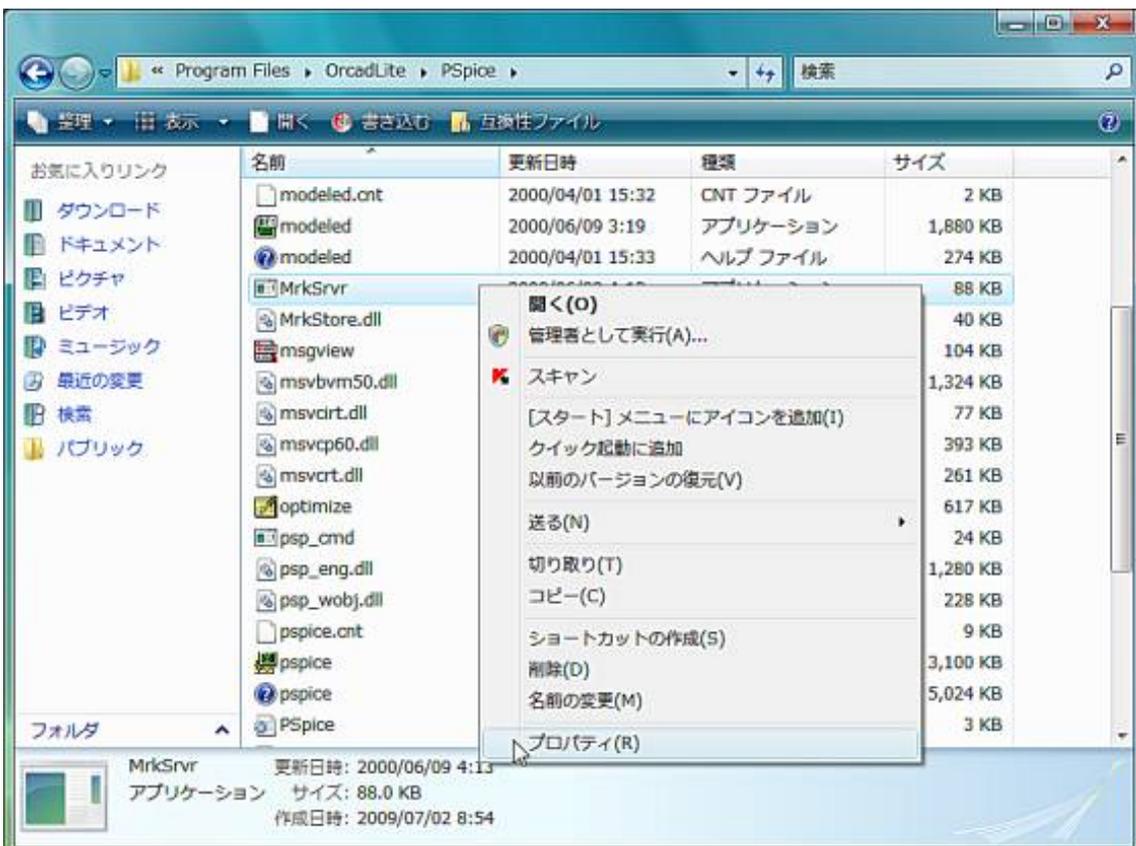
■ MrkSrvr の設定

以下のフォルダを開いてください。

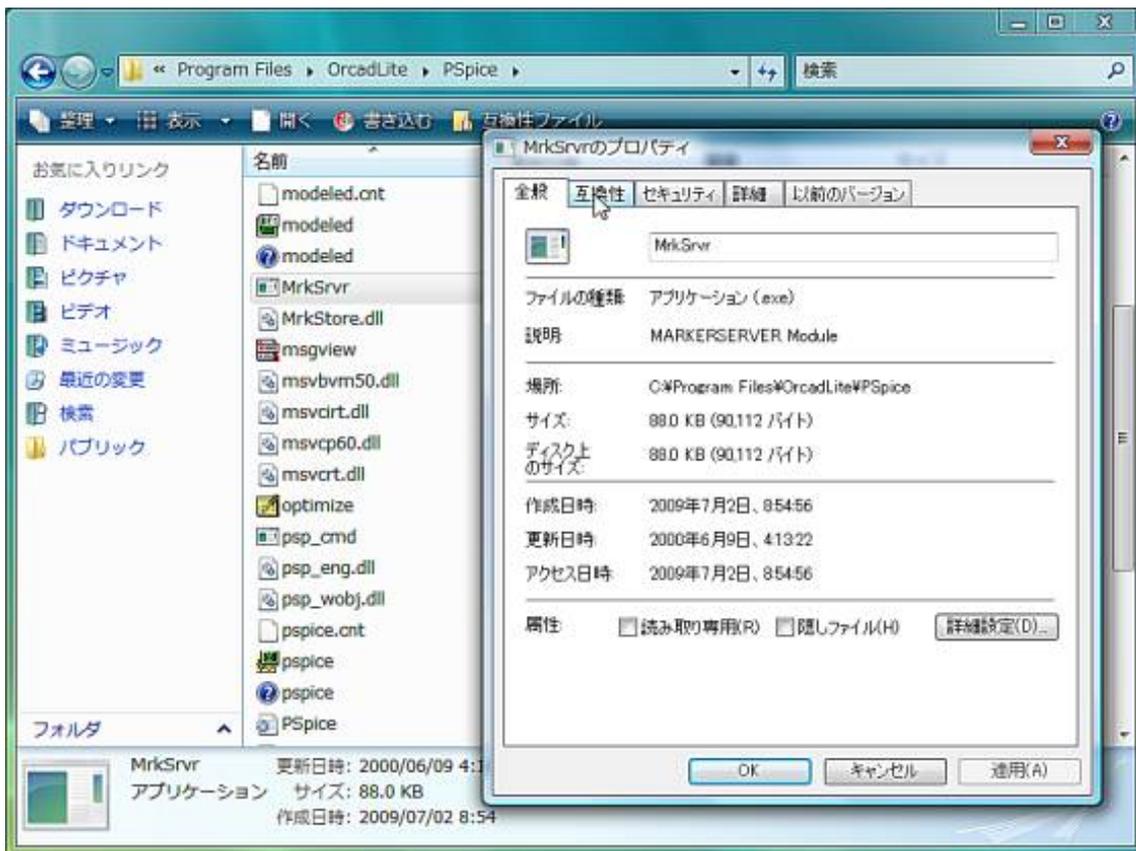
C:\Program Files\OrcadLite\PSpice



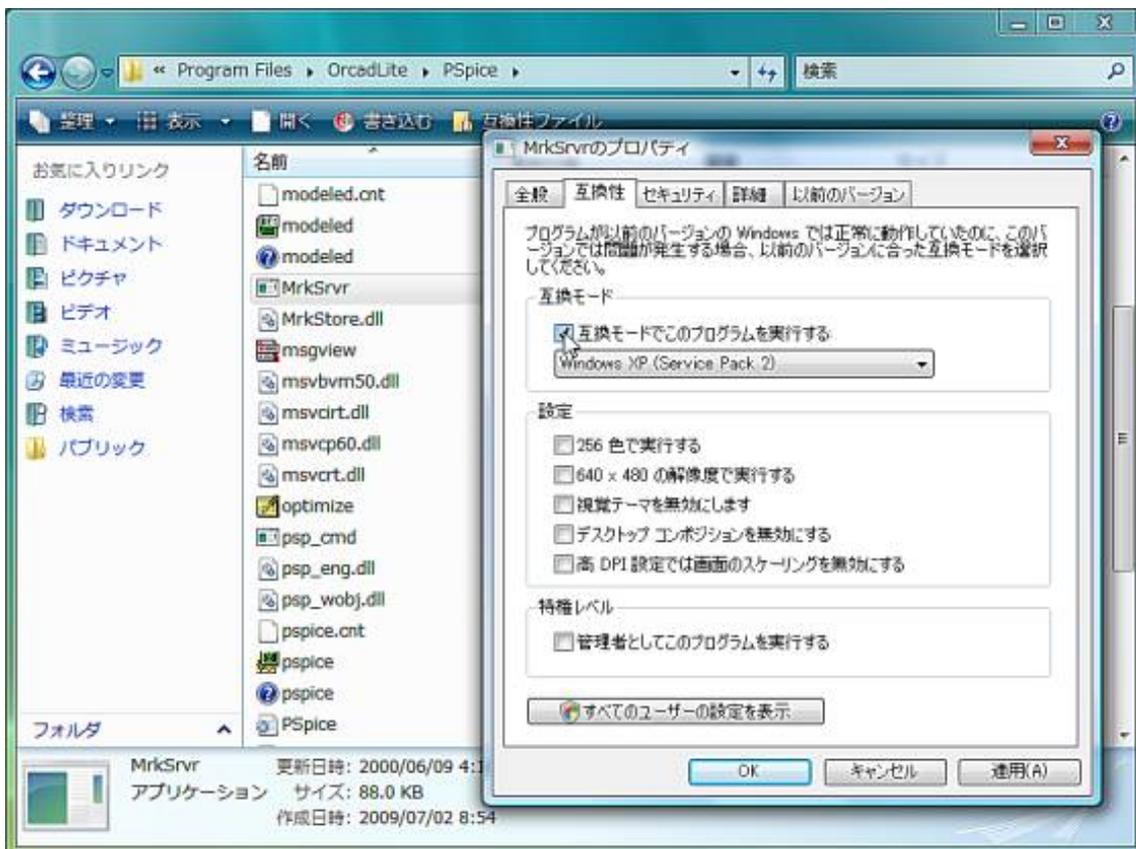
開いたフォルダにある **MrkSrvr** というファイルをクリックして選択します。
MrkSrvr を選択した状態で右クリックするとメニューが開きます。



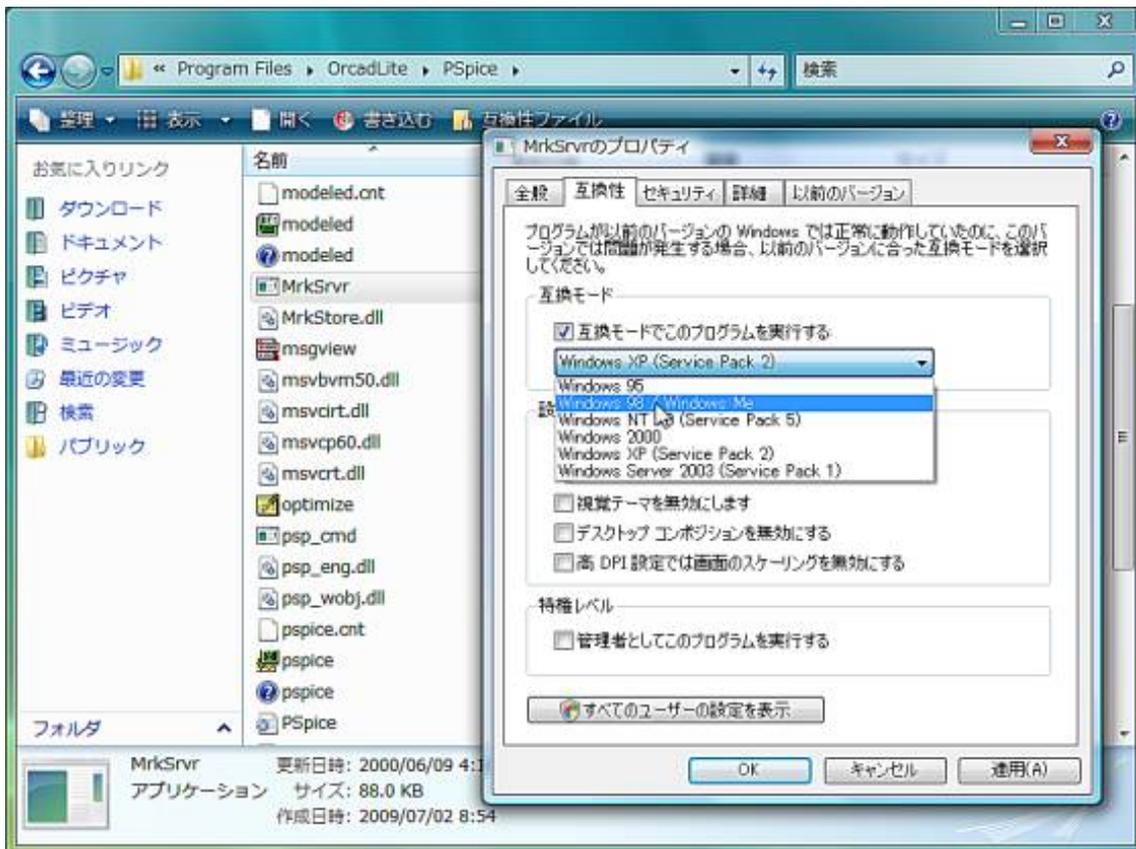
現れたメニューで、一番下のプロパティをクリックします。



開いた **MrkSrvr** のプロパティ で、**互換性**タブをクリックします。



上のほうにある **互換モードでこのプログラムを実行する** にチェックを入れます。



その下にあるメニューをクリックして開き、**Windows 98 / Windows Me** を選
びます。そして**[OK]**をクリックして閉じます。

これで MrkSrvr の設定も終了です。

■ ヘルプ プログラムのインストール

ヘルプを見るためのプログラムをインストールします。

Windows 7/Vista には、システムに影響を与える可能性のあるプログラムの
実行については、ユーザに許可を求める**ユーザーアカウント制御**という機能が
搭載されていて、以下の作業中に何回か、作業の継続を選択する画面が表示さ
れます。許可や続行を選択してください。

64bit 版では、画面や選択肢が若干異なりますが、作業手順は同一です。64bit
版では、日本語ヘルプのインストールが不可能なので英語版のヘルプを見る方
法になります。

まず、次のウェブ・ページを開いてください。

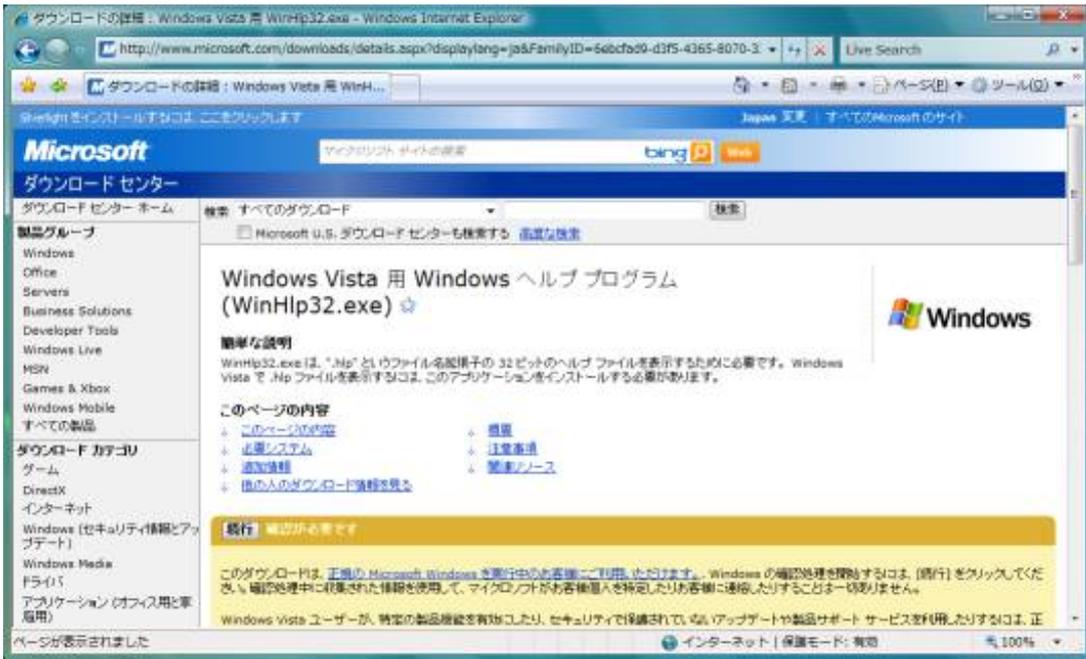
<http://support.microsoft.com/kb/917607>



このページはマイクロソフトのサポート用ウェブ・ページで、Windows ヘルプ (WinHlp32.exe) プログラムを必要とするヘルプ ファイルを開けないという問題について記載されています。

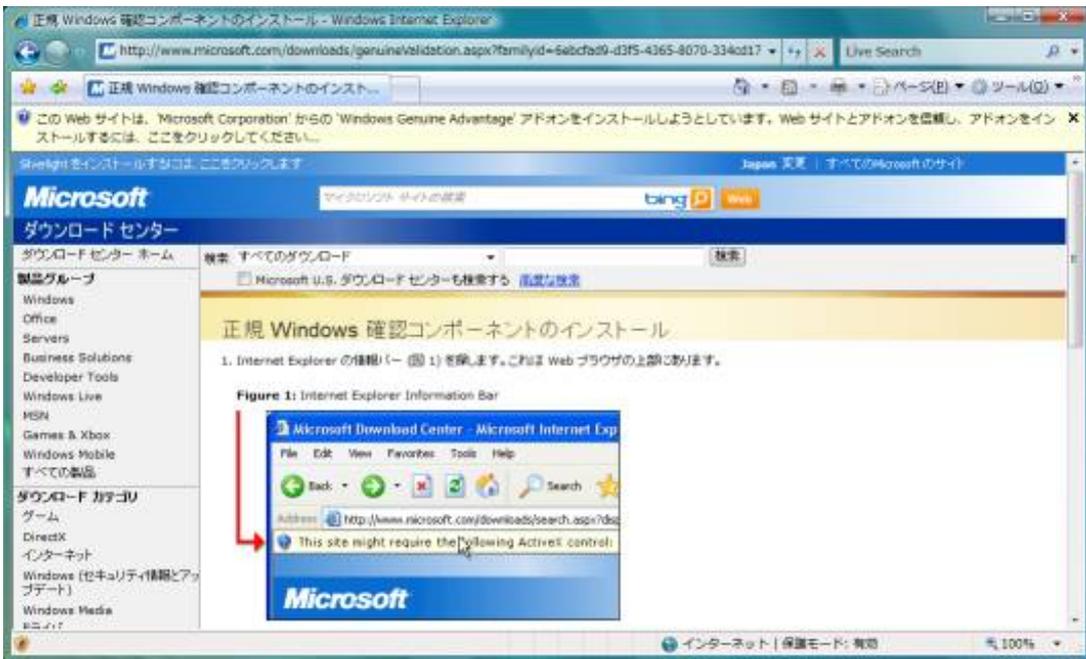


このページを少し下のほうに動かすと、解決方法について記載されています。Windows Vista 用 WinHlp32.exe のダウンロードの下にあるリンクをクリックして、ダウンロード用ページにジャンプしてください。すると、以下のようなダウンロードのページになります。



濃い黄色の左端にある **【続行】** をクリックして先へ進みます。

Windows のライセンスが正規であることを確認するプログラムがインストールされていれば、次ページの画面に変わります。インストールされていない場合は、次のような確認用プログラムのインストール画面に変わります。

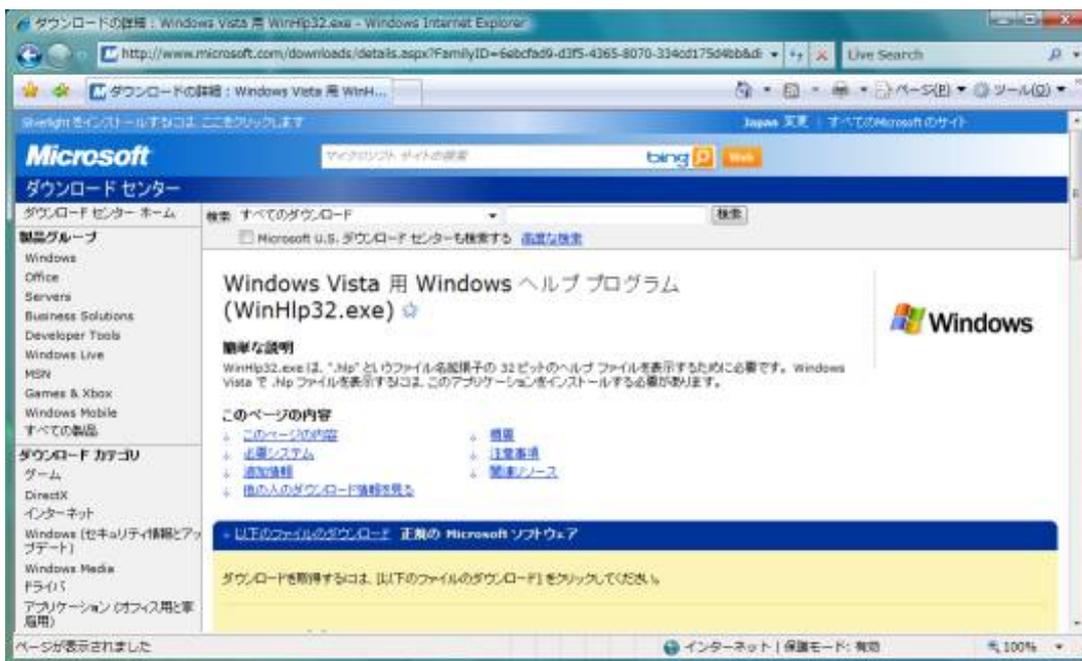


画面上部の黄色帯をクリックすると選択メニューが表示されるので、**ActiveX** コントロールのインストールをクリックします。



アドオン インストーラ画面が現れるので、**[インストールする]**をクリックします。インストールが終わり認証が成功すると、ダウンロード画面に戻ります。

Windows の正規ライセンスが確認されると、このような画面になります。



[続行]のボタンはありません。かわりに現れた以下のファイルのダウンロードというリンクをクリックすると、画面の下のほうに移動できます。



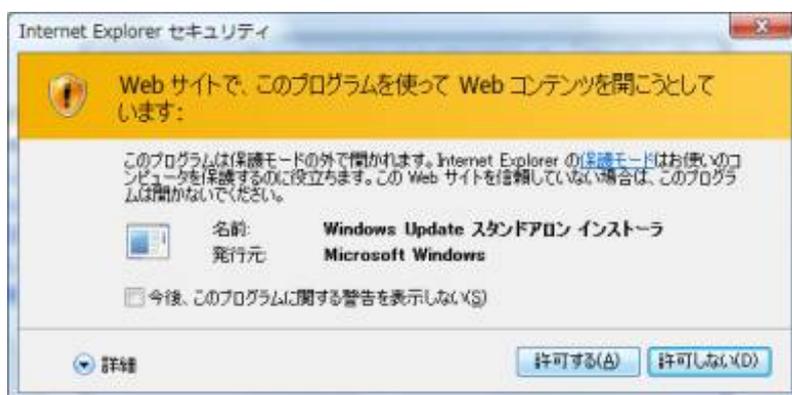
ダウンロードできるファイルは 64bit 版と 32bit 版の二つあります。通常の Windows Vista は 32bit 版なので、下の **Windows6.0-KB917607-x86.msu** を選んでください。64bit 版ならば Windows6.0-KB917607-x64.msu です。

[Download] ボタンをクリックすると、次のような画面が表れます。

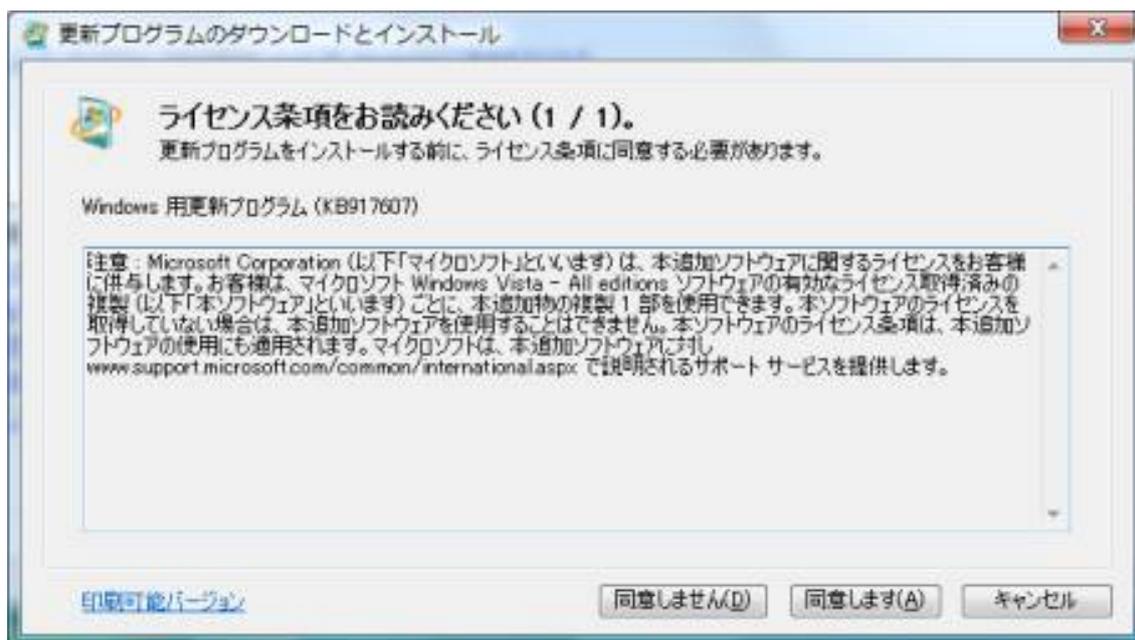


[開く]をクリックすると、ファイルは一時フォルダに保存され、保存が完了してから自動的に開かれます。

ファイルを開くときには、次のようなセキュリティのウィンドウが開きます。



[許可する]をクリックして作業を進めます。ファイルが開かれると、更新プログラムのインストール画面になります。



ライセンス条項に同意できれば[同意します]ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。終了画面が出たら、[OK]をクリックして閉じてください。